

はま風 *sea breeze*

Vol. 29
2024. 2



図書館の展示ケース

へえー、こんな本も図書館にあるんだ。読んでみたいな。他にもどんな本があるか図書館の書架を探検するぞ～！



1号棟1階エントランスに図書館の展示ケースを設置しています。館内の企画展示の内容の一部を紹介したり、話題の図書や新着図書などを紹介しています。

- ◆ 巻頭言 p. 2
図書館の存在
大学院 看護学研究科長 西村 伸子
- ◆ 推薦図書の紹介 p. 3
・「ケアの倫理と共感」
看護学部 看護学科 教授 片山 はるみ
・妄想しよう「妄想する頭 思考する手：想像を超えるアイデアの作り方」
教育学部 こども未来学科 講師 津下 哲也
- ◆ MyOPAC を活用しよう！ p. 4
- ◆ 学生選書ツアーと学生 WEB 選書を実施しました p. 5
- ◆ 附属図書館からのお知らせ p. 6

||||||| 卷頭言 |||||

図書館の存在

大学院 看護学研究科長 西村 伸子



これまで、読書本を借りるために図書館を利用した記憶は少ない。高校生の頃の図書館はラーニング・commonsのような、生徒の交流の場のような存在で、時折利用していた。読書本は、もっぱら単行本を書店で買っていたように思う。自宅にも文学全集があり、その中から好きなものだけ選んで読んでいた。図書館を頻繁に利用するようになったのは、社会人になって、医療職になってからである。

医療職にとって、研究は切っても切れない仕事ともいえる。医療現場に勤務している時も、研究を半ば押し付けられるように行ってきた。私が勤務していた大学病院は1年に一度、院内研究発表会があり、各セクションから1～2題の研究発表が行われていた。各セクションで年度始めに研究グループが編成され、テーマを考えていく。テーマが決まれば、先ず行くところは図書館だった。私はいつも、後輩の指導役に指名され、図書館で文献検索方法から始めた。

現在のようにインターネットで簡単には文献が手に入らない時代で、図書館のパソコンで医中誌から文献を検索し、希望する文献を図書館司書に依頼する。一週間程度でコピーが届くと同時に、図書館内にある専門書でテーマに近い書籍や学会誌を検索する作業を行いながら、後輩の指導を行ってきた。図書館なしには、研究を進めることはできないのは、今も昔も変わらないが、インターネットの目覚ましい進化とともに、少しずつ様変わりしてきた。

今では、文献検索では、自分の研究室のパソコンから、または自宅から大学図書館にアクセスして、図書館の文献検索サイトにつながれば、一度にかなりの文献が入手できる。図書館は、海外の文献をはじめ、さまざまな分野の文献が入手できるように準備されており、情報源のプラットフォーム的存在である。書籍の検索についてもWeb上で簡単にでき、机上でさまざまな作業が可能になった。電子書籍の導入も進みつつある。近未来、書籍のほとんどが電子書籍になる時代になるであろう。図書館は書籍の閲覧ではなく、情報源の発信元になりそうである。大きな本棚は、古き良き時代の遺物として資料室になるかもしれない。古い書籍はPDFにしてファイルで保存され、Web上で閲覧するようになるだろう。

読書本は既に、電子書籍 Kindle 版などが販売されておりタブレットやスマホから購読でき手軽に持ち運べるようになった。そうは言いながらも、齢を重ねてくると、図書館の片隅にちょっとしたカフェがあり、お茶をしながら好きな本を手にとって、ゆっくりとした時間を過ごしてみたいと思うようになった。アナログには捨てがたい余韻があるように思う。



推薦図書を紹介



「ケアの倫理と共感」

マイケル・スロート（著）早川正祐，松田一郎（訳）

勁草書房 2021年11月

看護学部 看護学科 教授 片山 はるみ

あらゆる職業には「倫理感」が必要です。こと、教育や看護など、人を相手にする職業では、自分自身が対象となる人々の人生を左右するような影響力を持つことを自覚し、謙虚に、またその人の人格を尊重でき、その人の可能性を大切にできるような能力と態度を身につけていかななくてはなりません。これは大学4年間学んだからといって身につくようなものではなく、様々な経験を重ね、それを振り返り、次に生かしていく一生かけての自分磨きだと思います。簡単ではないけれどもとても大切な訓練だと私自身にも語りかけています。

配架場所：一般図書コーナー
請求記号：150||SLO
登録番号：0051406

このような自分磨きのやり方にヒントを与えてくれたのが「ケアの倫理」という新しい倫理学の考え方です。人の正しい行いを説く倫理学が近年どのように変化してこの「ケアの倫理」に行きついたのかを知ることができます。哲学書に苦手意識を持つ人は拾い読みでも構わないと思います。きっとあなたの「倫理感」を育てるきっかけを与えてくれることでしょう。



妄想しよう 「妄想する頭 思考する手：想像を超えるアイデアの作り方」

暦本純一（著） 祥伝社 2021年2月

教育学部 こども未来学科 講師 津下 哲也

スマートフォンの画面を2本の指でつまみ、大きくしたり小さくしたりするピンチング。今では当たり前のこの技術の原型、スマートスキンを開発したのが、「妄想する頭 思考する手 想像を超えるアイデアの作り方」の著者、暦本純一さんです。

配架場所：一般図書コーナー
請求記号：336.2||REK
登録番号：0051020

「必要は発明の母」という言葉がありますが、暦本さんがスマートスキンを開発したのは2001年。iPhoneが2007年にこの世に登場する6年前。スマートスキンは、スマホを快適にする必要性から生まれたのではなく、技術が先でした。暦本さんは、「発明は必要の母」と名付け、妄想することの大切さを、月面着陸を叶えたアポロ計画や、炭鉱の掘削のために生まれた蒸気機関が汽車や車に応用されたことなどを挙げ、リズミカルに説明します。

「モヤモヤした妄想は『言語化』で整理する」「今やりたいことは今やる」などの名言の数々。AIなどの進化で予測不能な未来を生きていく、妄想することの喜びと世の中を明るく生きるヒントを与えてくれる一冊です。人間とAIが一体となり、私たちの能力が飛躍的に増大する『人間拡張』が実現する日がいずれやってくる!?

MyOPAC を活用しよう！

2023 年3月末から新しくなった図書館システムでは、蔵書検索をするだけでなくMyOPACにログインすることで本学図書館をより便利に活用することができます。本学所属の学生、教職員へはログインするための ID・パスワードを発行していますので、ぜひご活用ください。

Step1. MyOPAC ヘログインしてみよう！

① 図書館のホームページへアクセス！

② MyOPAC (アカウントサービス) をクリック！

③ 蔵書検索 (OPAC) をクリック！

蔵書検索 (OPAC) のページ

MyOPAC ヘログイン！

各種検索タブ：

- ・[図書館] タブ：学園内所蔵資料が検索できます。
- ・その他の検索タブ：外部機関が提供するシステムの資料検索ができます。検索結果をもとに当館へ文献取寄せの申し込み (ILL 申込) もできます。

Step2. [利用者サービス]メニューからいろいろな図書館サービスを利用しよう！

[利用者サービス] をクリック！

ここからいろいろな図書館サービスを申し込めるよ！便利～

学生購入希望図書を申し込みたいときは…

[学生希望図書リクエスト] メニューをクリックし、書誌事項等の必要事項を記入して申し込んでください。[CiNii Books]、[NDL サーチ]などの検索タブで購入希望の図書を検索し、検索結果に表示される[購入希望] ボタンをクリックして申し込むこともできます。

借りている資料の貸出期間を延長したいときは…

[貸出・予約状況照会] より、次に他の人が予約をしていなければ貸出期間を更新することができます。更新は 1 回まで可能です。当初の返却期限内に更新手続きをしてください。

他館所蔵資料の複写物取り寄せや貸借を申し込みたいときは…

[文献複写・貸借申込み] メニューをクリックすると「文献複写／現物貸借」申込画面が開きます。取り寄せたい資料の書誌事項などを記入して申し込んでください。または [CiNii Research]、[CiNii Books]などの検索タブで取り寄せたい資料を検索し、検索結果から [ILL 申込] ボタンをクリックして申し込むこともできます。

貸出中図書の予約、貸出中でない資料の在架予約 (取り置き) を申し込みたいときは…

[図書館] タブで図書を検索し詳細画面を開くと、貸出中の資料、貸出中でない資料のいずれの場合にも [予約] ボタンが表示されますのでクリックして申し込んでください。通信教育課程学生と大学院生は郵送貸出として申し込むこともできます。

豊岡短大所蔵資料の取り寄せを申し込みたいときは…

豊岡短大所蔵資料の図書の詳細画面を開くと表示される [予約] ボタンから申し込むことができます。姫路大学所蔵資料の貸出とは別途、豊岡短大図書館の貸出条件が適用され、学生は図書 5 冊・2 週間、教職員は図書 10 冊・30 日間借りることができます。

[図書館] タブで図書の詳細検索結果から予約が申し込める！

[予約] ボタン

[NDL サーチ] タブなどの外部サービスのタブから購入希望申込や、他館所蔵資料の複写物の取り寄せや貸借申し込み (=ILL*申込) ができる！

*ILL=Interlibrary Loan 図書館間相互利用

[購入希望] ボタン

[ILL 申込] ボタン

他にも MyOPAC にログインすると、一部の電子書籍は検索結果のリンク URL から学外からも利用できたり、資料検索結果へのブックマークやタグの登録、書評の投稿ができるよ！

■■■■■■■■■■ 学生選書ツアーと学生 WEB 選書を実施しました ■■■■■■■■■■

読書の秋の11月、学生選書を実施しました。学生の皆さんの視点で図書館に所蔵してほしい図書を選ぶ企画です。今回は選書ツアーとWEB選書の両方を実施しました。参加した学生の皆さんが選んだ図書の一部を紹介します。

第14回『学生選書ツアー』

ジュンク堂書店 姫路店で実際に図書を見ながら、読んでみたい本、レポートの参考になりそうな本を選書しました。

実施日時：2023年11月29日(水)・16～18時 参加者：5名

- ◇ 「ざくろちゃん、はじめまして」 藤崎彩織 (著)
 - ◇ 「ねじねじ録」 藤崎彩織 (著)
 - ◇ 「愛するよりも愛されたい (令和言葉・奈良弁で訳した万葉集1)」 佐々木良 (訳)
 - ◇ 「成瀬は天下を取りにいく」 宮島未奈 (著)
 - ◇ 「妖怪横丁大運動会」 広瀬克也 (作・絵)
 - ◇ 「小さなことばたちの辞書」 ピップ・ウィリアムズ (著), 最所篤子 (訳)
 - ◇ 「いつつごうさぎとゆきのもり (えほんのぼうけん)」 まつおりかこ (作・絵)
 - ◇ 「ちいさなちいさなゆめのおふろ」 さかいさちえ (作・絵)
 - ◇ 「20代で得た知見」 F (著)
 - ◇ 「お月さんのシャーベット」 パク・ヒナ (著), 長谷川義史 (翻訳)
- その他、全部で38冊を選書しました。

第8回『学生 Web 選書』

書店に行かずに、自宅のパソコンやスマートフォンで専用のWebサイトにログインして選書しました。

実施期間：2023年11月16日(木)～11月30日(木) 参加者：4名

- ◇ 「ラブカは静かに弓を持つ」 安壇美緒 (著)
 - ◇ 「ひなた弁当」 山本甲士 (著)
 - ◇ 「子ども・絵・色：シュタイナー絵画教育の中から」 としくらえみ (著)
 - ◇ 「言語の本質：ことばはどう生まれ、進化したか」 今井むつみ, 秋田喜美 (著)
 - ◇ 「オノマトペ：擬音語・擬態語の世界」 小野正弘 (著)
 - ◇ 「マリア・モンテッソーリ『0歳からの教育の尊さ』：響き合う保育と医療」 保田恵莉 (著)
 - ◇ 「保育の現場で使える文章と言葉かけ」 横山洋子 (監修)
 - ◇ 「Nのために」 湊かなえ (著)
 - ◇ 「アンネの日記」 増補新訂版 アンネ・フランク (著), 深町眞理子 (訳)
- その他、全部で32冊を選書しました。



選ばれた本は、学生選書コーナーへ配架し、蔵書検索 (OPAC) のページのタガー一覧にブックリストを公開しました。

附属図書館からのお知らせ

蔵書点検に伴う休館について

2024年2月19日（月）から2月24日（土）までの期間は、蔵書点検のため休館します。ご不便をおかけしますがご了承くださいますようお願いいたします。なお、当館所蔵資料に対する郵送貸出申込（送料申込者負担）、図書館間相互利用による学外への文献複写・図書貸借申込、レファレンスサービスのWeb申請は休館中も受付けています。但し、点検作業中のため回答が通常より遅くなる場合がありますのでご了承ください。

2023（令和5）年度卒業予定の皆さんへ

●《図書返却のお願い》

2023（令和5）年度に卒業する学生の図書館資料の返却期限は、2月29日（木）とします。借りている全ての資料を返却してください。

●《卒業後の利用について》

卒業後は卒業生として改めて利用登録をすることが可能です。手続きには卒業証書等、卒業生であることが分かる書類と現住所を記載した身分証明書が必要です。詳細は図書館ホームページを確認してください。

図書と雑誌のバックナンバーを合計3冊まで、図書は2週間、雑誌のバックナンバーは1週間借りることができます。ぜひご利用ください。

春期休暇中の延長貸出について

例年、長期休暇の際は貸出期間を延長しています。この機会にぜひじっくりと読書に取り組んでみてください。ただし、貸出期間が長いので、返却期日を忘れて延滞してしまわないようご注意ください。返却が遅れるとその日数分の貸出停止になります。

- 実施期間：2/5（月）～3/23（土）
- 対象資料：図書（製本雑誌を含む）
雑誌のバックナンバー
- 貸出冊数：10冊
- 返却期日：図書 4/8（月）
雑誌 1週間



姫路大学附属図書館ニュースレター

編集後記

はま風 sea breeze 第29号 2024年2月2日（金）発行

■編集・発行 姫路大学附属図書館

〒671-0101 兵庫県姫路市大塩町2042番2

TEL：079-247-7396

E-mail：tosyokan@koutoku.ac.jp

コロナ禍を経て私たちの社会はより一層デジタル化が進展し、ChatGPTなど人工知能を使った技術が急速に普及しています。今後の教育や図書館のあり方にも確実に影響を及ぼしそうです。しかしながら、デジタル化やオンライン化が進むことで課題解決のスピードや利便性が増す一方、人や物との直接的な関わりが薄れていくことの弊害も出てきそうです。デジタル社会の中で生じるであろう格差を解消する受け皿となりつつ、じっくりと紙の本を手にとって味わったり、人同士が直接的に交流できる現実の場としての図書館の重要性も増していくのではないのでしょうか。